

# 八潮市小中一貫教育 生活ガイド



内容	項目	げんきよく 第1・2学年	はっきりと 第3・4学年	心をこめて 第5・6・7学年	T・P・Oにあわせて 第8・9学年
		1 時間を守る	・とうこうじこくをまもることができる。		
○けじめのある生活ができる	2	・じゅぎょうのはじまるじこくをまもることができる。			・授業や活動の始まる時刻を守ることができる。
	3 整理整頓をする	・くつばこにくつのかかとをそろえて入れることができる。		・ぬいだはき物のかかとをそろえることができる。	
	4	・つくえやロッカーのせいりせいとんができる。	・つくえ、ロッカーの整理整頓や協力して教室内の整理整頓とんができる。	・机、ロッカーの整理整頓や協力して教室内外の整理整頓ができる。	・机、ロッカーの整理整頓や協力して校内の整理整頓ができる。
	3 返事をすすめる	あさ「おはようございます」	ひる「こんにちは」	かえり「さようなら」	
○礼儀正しく人と接することができる	5	・げんきよくあいさつができる。	・はっきりとあいさつができる。	・気持ちよいあいさつができる。	・時と場に応じて、気持ちよいあいさつができる。
	6	・なまえをよばれたら「はい」とげんきよくへんじをすることができる。	・名前をよばれたら「はい」とはっきり返事をすることができる。	・名前を呼ばれたり、言われたりしたことに「はい」とはっきり返事をすることができる。	・時と場に応じた気持ちよい返事をすることができる。
	7 づかいていねいな言葉	・「です、ます」をつかうことができる。	・「です、ます」をはっきりと言うことができる。	・ていねいな言葉づかいができる。	・時と場に応じたていねいな言葉や敬語をつかうことができる。
	8	・「ありがとう、ごめんなさい」をすなおにいうことができる。	・「ありがとうございます」「すみません」「ごめんなさい」「失礼します」を場に応じて、はっきりと言うことができる。	・相手の気持ちを考えた、やさしい言葉づかいができる。	・相手の気持ちや場に応じた、やさしい言葉づかいができる。
○約束やきまりを守る	9	・人のあつまる場所では、はなしをする人の目を見て、大きくことができる。	・人の集まる場所では、話をする人の目を見て、しっかりと聞くことができる。	・人の集まる場所では、話をする人の目を見て、考えて聞くことができる。	・人の集まる場所では、話をする人の目を見て聞き、集団の場にふさわしい態度をとることができる。
	10	・ようぐ(ほうき、ちりとり、ぞうきんなど)をたたくことによってそうじすることができる。	・友だちと協力して、そうじに取り組むことができる。	・自ら進んでそうじをし、学校をきれいにすることができる。	・進んで掃除や美化活動に取り組み、学校をきれいにすることができる。
	11	・がくしゅうしやすしみなりをととのえることができる。		・学校生活にふさわしい身だしなみを整えることができる。	・自らルールを守り、学校生活にふさわしい身だしなみを整えることができる。
○その他	12 交通安全	・どうろは、いちどとまって「みぎ・ひだり・みぎ」をかくにんし、手をあげてわたる。 ・じてんしゃは、こうえんなどのひろいばしよで、ほごしゃといっしょにれんしゅうする。	・道路は、一度止まって左右の安全をかくにんしてから、手を挙げて渡る。 ・自転車は交通きそくを守って安全に乗る。	・道路を渡るときは、一旦止まって左右の安全を確認する。 ・自転車は交通規則を守って安全に正しく乗る。	・道路を渡るときは、一旦止まって周囲の安全を確認する。 ・自転車は交通規則とマナーを守って安全に乗る。
	13 健康	・早ね早おきをし、ちょうしよくをとる。 ・しっかりすいみんをとる(めやすとして9じかん)。	・早ね早起きをし、朝食をとり、	・毎日の生活のリズムを整える。 ・しっかりすいみんをとる(目安として8時間)。	・早寝早起きをし、3食きちんととり、毎日規則正しい生活をする。 ・睡眠時間を確保する。

# 八潮市小中一貫教育 学習ガイド



内容	項目	いえの人ときょうりょくして 第1・2学年	友だちから学んで 第3・4学年	自分から進んで 第5・6・7学年	自分の特色を生かして 第8・9学年
準備	家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いえの人といっしょにじかんわりをみて、がくしゅうのよういをする。</li> <li>・しゅくだいやていしゅつづつをきめられた日までにていしゅつする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で時間わりをかくにんし、学習用具を準備する。</li> <li>・宿題やてい出物を決められた日にてい出する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活ノートで明日の学習用具を準備する。</li> <li>・宿題や提出物を決められた日に提出する。</li> </ul>
	授業前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つぎのじかんのじゅんびをして、休みじかんにする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・机上に学習の準備を整え、授業の内容を確認し、授業を待つ。</li> </ul>	
	着席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じゅぎょうのはじまるじかんまでに、ちゃくせきする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室移動は速やかに休み時間内に行い、着席する。</li> <li>・時間を確認して着席し、静かに待つ。</li> </ul>	
あいさつ	授業前後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しせいをただして「おねがいます」「ありがとうございます」などのあいさつをげんきよくする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しせいを正して「お願いします」「ありがとうございました」などのあいさつをはっきりとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「起立」「礼」の号令に合わせて、「お願いします」「ありがとうございました」などのあいさつを正しくする。</li> </ul>	
聞き方	人の話を聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あしはペッタン、おなかとせなかはグーひとつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいしせい（せすじをのぼす）で聞く。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じてメモをとる。</li> <li>・正しい姿勢で聞く。</li> </ul>
	話し方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はなす人のはなしがおわたら、ひじをのぼしてしっかり手をあげる。</li> <li>・こえをださずに手をあげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひじを伸ばしてしっかりと手をあげる。</li> <li>・指名されたら、「はい」と返事をして立つ。</li> </ul>		
書き方	発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスみんなにきこえるこえで、おわりまでしっかりとほっぴょうする。</li> <li>・「～です」「～ます」をつけて、ほっぴょうする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス全員に聞こえる声で終わりまでしっかりと発表する。</li> <li>・伝わりやすい内容で「～です」「～ます」まではっきりと発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表する内容を考え、伝わりやすい内容で「～です」「～ます」まではっきりと発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス全員に聞こえる声で、聞き手に分かりやすく話す。</li> <li>・「私は・・・だと思います。理由は・・・だからです」と、最後まではっきりと話す。</li> </ul>
	ノート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・せすじをのぼしてただしくすわり、マスのなかにていねいなもじで、おおきく、つよくかく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しせいを正してていねいな文字で書き、大事などころには赤えんぴつや色ペンでしるしをつける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい姿勢で、板書の内容をていねいに記入し、文字の大きさや色分けを工夫して見やすいように書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい姿勢で、丁寧に書く。</li> <li>・板書を書き写すだけでなく、大事な所は色分けしたり、メモを書き加えたりするなど、ノートを自分なりに工夫して書く。</li> </ul>
家庭学習	宿題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わすれずにおこなう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わすれずに、かく実に行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の前に工夫して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の前に計画的に工夫して行う。</li> </ul>
	自主学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じかんのめやすとして、1ねんせいは20ぶん、2ねんせいは30ぶん</li> <li>・まなんだことをふくしゅうしてみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の目安として、10分×学年+10分</li> <li>・復習を習かんにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習、復習を計画的に進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・15分×学年</li> <li>・計画を立て、その学習計画に沿って自主学習を進める。</li> <li>・自分自身の課題を把握し、予習、復習を継続していく。</li> </ul>

年 組	年 組	年 組	名 前
-----	-----	-----	-----